

提出議案と審議結果

◎全員賛成 ○賛成多数 ・否決

… 平成 26 年度 決算 ……………

- 一般会計
- 国民健康保険特別会計
- 介護保険特別会計
- 後期高齢者医療事業特別会計
- 下水道事業特別会計

以上、認定

- 水道事業会計利益の処分及び決算

可決及び認定

… 平成 27 年度 補正 予算 ……………

- 一般会計（第 2 号）
- 一般会計（第 3 号）
- 国民健康保険特別会計（第 1 号）
- 介護保険特別会計（第 1 号）
- 後期高齢者医療事業特別会計（第 1 号）
- 下水道事業特別会計（第 1 号）

以上、可決

… 条例 の 制定 ……………

- 文化・スポーツ振興条例
- スポーツ推進審議会条例

以上、可決

… 条例 の 廃止 ……………

- 特定目的借上公共賃貸住宅条例及び特定目的借上公共賃貸住宅家賃条例を廃止する条例

可決

… 条例 の 一部 改正 ……………

- 手数料条例の一部改正
- 個人情報保護条例の一部改正
- 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- 市立保育所の設置及び管理条例の一部改正
- 地区計画等の案の作成手続に関する条例の一部改正
- 下水道条例等の一部改正
- 上下水道審議会条例の一部改正
- 市立学校給食センター設置条例の一部改正
- 放課後子ども教室運営委員会条例の一部改正

以上、可決

… 契約 の 締結 ……………

- （仮称）ふじみ野市・三芳町環境センター整備・運営事業建設工事請負変更契約の締結
- （仮称）ふじみ野市上福岡学校給食センター整備運営事業変更契約の締結

以上、可決

… その他 ……………

- 公の施設を入間郡三芳町の住民の利用に供させることに関する協議
- 道路線の認定（4 件）

以上、可決

… 請 願 ……………

- ・鶴ヶ岡・亀久保育所の廃止に伴い保育内容の継続を求めることに関する請願

不採択

… 人 事 ……………

- 公平委員会委員の選任

同意

… 意見書 ……………

- 環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）交渉をより慎重に対応することを求める意見書 可決
- ・消費税の 10% 引き上げの中止を求める意見書
- ・労働者派遣制度をやめ、正社員化を進めることを求める意見書
- ・安全保障関連法案等の撤回を求める意見書

以上、否決

条例制定

全員賛成で可決

暮らしの質を高め 心と体を健康に

文化・スポーツ振興条例

市民の自主性や創造性を尊重し、文化活動およびスポーツ活動ができるよう、環境の整備を図ることなどを市の責務として定めた理念条例が提出されました。

● 主な質疑

問 他の自治体では、文化とスポーツの振興はそれぞれの条例として制定するケースが多い。一つの条例として制定する理由は。

答 市民が文化活動やスポーツ活動を通してコミュニケーションを図り、まちづくりに生かしてほ

しいと考えた。

問 審議会やパブリックコメントで、市ならではの方向性について何か意見があったか。

答 審議会でも、当初は文化とスポーツそれぞれの分野への理解が薄く、お互いへの反論が出ていた。回を重ねるごとに、お互いへの理解が深まっ



てきた。そういう場はこれからも作っていく必要がある。

問 スポーツは結果が出るので分かりやすいが、さまざまな文化がある中で市はどうやって情報を集めるのか。

答 市場調査のようなものを行い、市民の力も活用したい。

請 願

賛成少数で不採択

保育に関する請願

保育水準の継続を求めて

● 請願者に対する質疑

問 公立保育所の内容を継続とあるが、新しい保育所では公的保育は保障されないとの考えか。

答 十分な情報がない中で、漠然とした不安に置かれている状況である。

問 一方的に移行先の民間園を決定するところがあるが、実情は。

答 意向調査については、通勤等の都合により新設の 2 園に通いきれない場合は、市内どちらの園を記載しても構わない調査票となってい

鶴ヶ岡・亀久保育所の廃止に伴い、公立保育所での保育内容継続の保障を求める請願が保護者の代表から提出されました。

● 市に対する質疑

問 障がい児のいる家庭に対して、市の取り組み内容は。

答 障がい児の受け入れについては、他市よりも手厚く補助金を交付している。

問 行政の継続的なかわりについて、請願者は十分に納得していないが現状は。

答 保護者からの意見等は、常時受け付ける体制となっている。ただし、新園では何でも相談できる関係を第一義的につくりたいとの強い意向である。必要に応じて市が指導・支援を行いたい。